

令和8年度
(2026年度)

仙台大学 入学試験要項

スポーツ総合型選抜

- 体育学科
- 健康福祉学科
- スポーツ栄養学科
- スポーツ情報マスメディア学科
- 現代武道学科
- 子ども運動教育学科

最新情報は随時本学ホームページにて公表します。

目次

仙台大学の「建学の精神」および「基本理念」について	3
仙台大学体育学部の入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	4
1. 令和8年度入試一覧表〈共通事項〉	8
2. 出願についての注意〈共通事項〉	9
3. 受験上の諸注意〈共通事項〉	11
4. 合格発表について〈共通事項〉	12
5. 学費・納付金（入学手続き）等〈共通事項〉	13
6. インターネット出願の流れ〈共通事項〉	14
7. スポーツ総合型選抜要項	18
8. 「競技実績確認書」作成上の注意・記入例	20
9. 「競技実績資料」作成上の注意	22
10. 試験会場案内図	23
11. 令和8年度仙台大学入学資格審査申請要項	24
出願書類	
① エントリーシート（P票）	25
② 競技実績確認書（F票）	26
③ 競技実績資料（G票）	27
④ 健康診断書（H票）	28

仙台大学の「建学の精神」および「基本理念」について

建学の精神

「実学と創意工夫」

仙台大学の経営母体である学校法人朴沢学園（明治12年開設）の学園創始者は、建学の精神として「実学と創意工夫」を掲げ、「創意工夫と先見性をもって実学を志し、実学に根ざした人格形成と人材育成を図る」ことをもって先進的な女子教育を行い、寺子屋方式に代え一斉教授法を導入し明治時代の裁縫教育に一大革新をもたらした。

その考え方は、体育系単科大学として昭和42年に開学した本学にも受け継がれ、人格形成の要素である体育・徳育・知育のうち「体育」に教育・研究の重点を置きつつ、実学と創意工夫に根差した広い教育研究領域を探索することに継承されてきた。

なお、建学の精神の意図するところについては、開学時の第1回入学式・初代学長告辞にも「社会で充分活動できるための智識と技能を鍛えた心身ともに健康である人間をつくることであり、仙台大学は、企業等における健康管理・健康指導の企画・実施担当者の育成、各種の運動機構等における実技指導者、ならびに学校体育の指導者を養成することを目的としております」と端的かつ明確に示されている。

基本理念

「スポーツ・フォア・オール」

仙台大学は、昭和42年、単一学部・単一学科で開学した。その後、平成7年度以降、順次学科を増設し、現在では6学科構成としている。また、学科増設に加え平成10年度には大学院スポーツ科学研究科（修士課程）も新設している。こうした教育研究領域の拡大に伴い建学の精神を基盤に据えつつ、大学の新たな基本理念として定めたのが「スポーツ・フォア・オール」である。

「スポーツ・フォア・オール」とは文字通り「スポーツは健康な人のためだけでなく、すべての人に」を、すなわち「乳幼児から元気なお年寄りはもちろん、寝たきりのお年寄りまで。そして、性別や障がいの有無を問わず、トップアスリート、生活の中での楽しみや健康の励みとしてスポーツをする人、スポーツをみることが好きな人、スポーツをささえる人などすべての人を対象としてスポーツを科学的に探究すること」を意味している。

《 使命・目的 》

この基本理念を踏まえた仙台大学の使命・目的は、仙台大学学則第2条および仙台大学大学院学則第2条にそれぞれ示している。

■ 仙台大学学則 第2条

本学は、体育・スポーツ、健康福祉、スポーツ栄養、スポーツ情報マスメディア、現代武道及び子ども運動教育に関する諸科学を教授研究し、当該分野における指導者としての専門的知識と技能を体得させるとともに、高い識見と広い視野とをもって、社会の指導的な役割を果し得る有能な人材を育成することを目的とする。

■ 仙台大学大学院学則 第2条

本大学院は、広い視野に立って、体育・スポーツ、健康福祉、スポーツ栄養、スポーツ情報マスメディア、現代武道及び子ども運動教育に関する学術の理論と応用を教授研究し、当該分野における高度の専門的な職業等を担うための卓越した能力を培い、もって体育・スポーツ及び健康分野の発展に寄与する有為な人材を育成することにより、広く社会に貢献することを教育研究上の目的とする。

仙台大学体育学部の入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

＜求める学生像＞

仙台大学体育学部では、本学のディプロマ・ポリシーを達成するために、以下のような学生を求めます。

だれよりもスポーツが好きで、

- ・ 本学の建学の精神と基本理念を理解し、意欲的に仲間と協働で学ぶ意志がある人
- ・ 意欲的に体育・スポーツ及び健康分野の専門的知識や技能を修得し、卒業後、関連する分野において、その能力・識見を活かしていこうとする意志がある人
- ・ スポーツ活動や社会貢献活動に意欲的に取り組む意志がある人
- ・ 卓越した競技力を獲得するために努力を惜しまない人

なお、本学で体育・スポーツ及び健康分野について学びその専門的知識や技能を修得するにあたっては、高等学校までに修得した幅広い教科の基礎的学力（基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って学ぶ態度）を身につけておくことを望みます。

以上を踏まえ、本学では、自己推薦型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜という入試方式を通じて「学力の3要素」の各要素についてバランス良く多角的な視点から評価し、個々人の有用な能力を生かし得る学生の受け入れを行うこととしています。

体 育 学 科	
入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	
自他ともに認めるスポーツ好きで、体育・スポーツへの関心・興味が高く、将来は、体育・スポーツ領域でのコーチング・トレーナー・マネジメントなど関連分野の専門家になりたいという強い意志がある方	
入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後の体育・スポーツ科学に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選択

健康福祉学科

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

スポーツが好きで、健康福祉分野に興味・関心を持ち、物事に積極的に取り組み、かつホスピタリティーマインドがあり、将来は、これら関連分野の専門家になりたいという強い意志がある方

入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後の健康福祉科学に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選択

スポーツ栄養学科

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

スポーツが好きで、運動・スポーツと栄養の関わりに強い興味と関心を持ち、将来は、これら関連分野の専門家になりたいという強い意志がある方

入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後のスポーツ栄養科学に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語・生物・化学）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選択

スポーツ情報マスメディア学科

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

スポーツが好きで、スポーツの中の情報を知り、分析し、伝えることに強い関心を持ち、将来は、それらに関わる職業に就くことを志す方

入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後のスポーツ情報マスメディア科学に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語・数学）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選択

現代武道学科

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

スポーツ好きで、特にわが国の伝統文化である武道に興味を持ち、また、武道の応用展開の修得を通じ社会の安全・安心に関して強い関心があり、将来は、体育・スポーツ・武道の専門的指導者や社会の安全・安心を担う業務分野に就きたいという強い意志を持つ、明るく礼儀正しい方

入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後の武道や警護・警備に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選択

子ども運動教育学科

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

スポーツが好きであり、子どもと時間を過ごすことが好きで、子どもとの運動や遊びの支援・助長を通じ、将来は、幼児の教育・保育、幼児体育指導に携わりたいという強い意志を有している方

入学までに身につけてきてほしいこと	該当する選考区分 (◎特に重視する選考区分)
1. 高校時代に基本的な学習習慣を身につけ、本学科での学修に必要な基礎的知識を有している。(知識・技能)	全ての入試
2. 高校時代にスポーツ競技者としての活動、マネージャーなどスポーツを支える活動、その他スポーツの観戦や応援など、スポーツ経験をはじめとし、スポーツに関連する様々な活動に積極的に参加し、入学後の子ども運動教育に関わる学修に対して強い意欲がある。(主体的に学ぶ態度)	全ての入試 ◎自己推薦型選抜 ◎学校推薦型選抜
3. 基本的な日本語能力（読解・作文・口頭説明など）を身につけている。(知識・技能 / 思考力・判断力・表現力)	全ての入試
4. 基本的な学力（特に国語・英語）を身につけている。(知識・技能)	全ての入試 ◎一般選抜 ◎大学入学共通テスト利用選抜
5. スポーツの基本技能、ひいてはスポーツの高度な競技能力を身につけている(知識・技能)	◎スポーツ総合型選抜 ◎一般公募制推薦基礎運動能力選抜

仙台大学体育学部の卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

仙台大学体育学部は、建学の精神「実学と創意工夫」を基盤に「スポーツ・フォア・オール」を基本理念として、学生一人一人の無限の可能性を導き出す真の人間形成を促す教育を展開し、体育学の基盤的な分野、すなわち、体育・スポーツ及び健康分野において専門的な知見・技能を有して活躍できる人材を養成することを目的としています。

すなわち、教育分野を含む体育・スポーツ及び健康領域での指導に携わる人材、体育・スポーツ及び健康分野の産業等に携わり、各分野で組織の目標達成・業績向上や職場の人間関係の構築・深化などに寄与するに足る能力・識見を身につけた学生に対して学位を授与します。

仙台大学体育学部では、この人材養成の目的を達成するため、本学のアドミッション・ポリシーに沿って受入れた学生に対して、卒業までに次のようなことを修得することを求めています。

本学のカリキュラム・ポリシーのもと、本学の基本理念・教育目的に沿って設定した授業科目、さらには学内外における体育・スポーツ活動や社会貢献活動を通じて、

- ・その授業科目を履修して卒業要件単位数を修得することができること
- ・体育・スポーツ及び健康分野についての専門的知識・技能を修得するとともに、それらを実践・応用する力を身につけることができること
- ・現代社会において体育・スポーツ及び健康分野の学問が果たすべき役割を理解し、課題探究力、問題解決力、コミュニケーション能力などを総合的に身につけることができること

1. 令和8年度 入試一覽表

選考区分		募集人員						学 科	出願期間	試験期日	合格発表	試験場
		体育	健康福祉	スポーツ栄養	スポーツ情報マスメディア	現代武道	子ども運動教育					
自己推薦型選抜	I 期	70	40	30	15	10	15	全学科	令和7年 9月 8日(月)～10月 2日(木)	10月18日(土)19日(日)の指定日	11月 4日(火)	本学
	II 期								令和7年11月25日(火)～12月 5日(金)	12月13日(土)		
	III 期								令和8年 1月30日(金)～ 2月12日(木)	2月20日(金)		
スポーツ総合型選抜	I 期	85	10	10	5	10	5	全学科	令和7年 9月 8日(月)～10月 2日(木)	10月25日(土) ※各種大会重複者: 10月20日(月)	11月 4日(火)	本学
	II 期								令和7年10月27日(月)～11月 7日(金)	11月21日(金)		
	III 期								令和7年11月25日(火)～12月 5日(金)	12月13日(土)		
	IV 期								令和8年 2月20日(金)～ 3月 6日(金)	3月12日(木)		
学校推薦型選抜	一般公募制	20	5	5	5	5	5	全学科	令和7年11月 4日(火)～11月11日(火)	11月22日(土)11月23日(日)の指定日	12月 1日(月)	本学 札幌(注1)
	指定校	50	20	15	5	5	5					
	同窓生	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名					
	英語検定利用	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名					
	附属高校	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名					本学
	海外指定校	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名					
一般選抜(前期) (注2)	A方式	60	20	15	5	7	5	全学科	令和8年 1月 8日(木)～ 1月23日(金)	2月 6日(金)7日(土)	2月13日(金)	本学 東京 札幌 青森 秋田 盛岡 山形 郡山 新潟
	B方式									2月 7日(土)		本学
一般選抜(後期)		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	全学科	令和8年 2月20日(金)～ 3月 6日(金)	3月12日(木)	3月16日(月)	本学
大学入学共通テスト利用選抜(前期)		15	5	5	5	3	5	全学科	令和8年 1月 8日(木)～ 1月30日(金)	本学での個別試験は課さない。	2月13日(金)	—
大学入学共通テスト利用選抜(後期)		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	全学科	令和8年 2月20日(金)～ 3月 6日(金)	本学での個別試験は課さない。	3月16日(月)	—
外国人留学生試験	前期	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	全学科	令和7年10月27日(月)～11月 7日(金)	11月22日(土)	12月 1日(月)	本学
	後期								令和8年 1月 8日(木)～ 1月23日(金)	2月 6日(金)	2月13日(金)	
合 計		300	100	80	40	40	40					

注1) 学校推薦型選抜一般公募制選択科目②の実技を含む入試および附属高校の試験会場は本学のみ実施。また、札幌の試験会場は、選考区分にかかわらず11/22が試験日となります。

注2) 一般選抜(前期) A方式会場の青森・秋田・盛岡・山形・郡山・新潟は、2/6のみ実施。本学・札幌・東京は2/6・7の2日間実施となります。

2. 出願についての注意

(1) 出願方法

- ・インターネットによる出願となります。「6. インターネット出願の流れ」14頁を参照してください。
インターネット出願ページへの入力、出願期間開始の一週間前から入力が可能となります。
- ・出願書類を所定の方法で郵送（書留速達）するか、入試課へ直接持参してください。
- ・郵送の場合は消印有効となります。
- ・直接持参する場合の受付時間は、土曜日・日曜日・祝祭日を除く午前9時から午後4時までとなっています。
- ・一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜において複数出願する場合、出願毎にそれぞれ提出書類（調査書）が必要となります。それぞれ入試区分毎に封筒に取りまとめて下さい。なお、それを更に大きな封筒にまとめて送付しても構いません。

(2) 複数入試区分への併願等について

①自己推薦型選抜

I 期については第1希望から第3希望まで最大3学科の併願が可能です。

II 期とⅢ期については併願はできませんので各期1つの学科を選択して下さい。

②スポーツ総合型選抜

学科間の併願はできません。各期1つの学科を選択してください。

また、スポーツ総合型選抜Ⅱ期と学校推薦型選抜の同時出願はできません。

③学校推薦型選抜

学科や選考区分により試験日が異なる場合でも併願はできません。

また、スポーツ総合型選抜Ⅱ期と学校推薦型選抜の同時出願もできません。

④一般選抜（前期）

A方式・B方式とも1日の受験で第1希望から第3希望まで最大3学科の併願が可能であり、全学科で2日間の出願が可能です。

※最大延べ6学科分の判定をすることが可能です。

⑤大学入学共通テスト利用選抜

一般選抜（前期・後期）との同時出願は可能です。

全ての学科で併願は可能です。※複数出願する場合は、それぞれ出願書類が必要となります。

⑥一般選抜（後期）

第1希望から第3希望まで最大3学科の併願が可能です。

(3) 入学検定料について

インターネット出願サイトで出願登録完了後、本学の指定する方法にて下記の検定料をお支払いください。（必ず「6. インターネット出願の流れ」14頁を参照してください。）

33,000円（選考区分「大学入学共通テスト利用選抜」以外）

16,000円（選考区分「大学入学共通テスト利用選抜」）

※手数料は、出願者において負担してください。

※本学から別途に領収証は発行いたしません。

※一旦納付された検定料は、理由の如何にかかわらず原則として返還いたしません。

※自己推薦型選抜Ⅰ期および一般選抜で併願する場合、第2・第3希望の学科の検定料は不要です。

(4) 受験に際して特別な配慮を要する場合

本学の入学試験において、病気・負傷や障がい等のために、受験時に特別な配慮を希望する場合は、出願前に入試課へ相談して下さい。事前（出願開始1ヶ月前まで）に書類「受験上の配慮申請書」の提出をしていただくことがあります。

申請書に基づいて検討し、病気・負傷や障がいの種類、程度に応じた措置を講じます。

ご希望のすべてに対応できるとは限りませんので、ご承知おき下さい。

※提出期限を過ぎた場合、申し出の内容によっては、受け入れの準備が間に合わず、配慮ができない場合があります。

※特別な配慮を必要とする場合は、原則として本学会場（仙台大学）での受験となります。

(5) その他

- ①不備があったり出願期限に遅れて提出されたりした出願書類は受理しません。
- ②提出後の記載内容の変更は一切認めませんので、出願書類の作成に当たっては説明・注意事項をよく読んで、不備・遺漏のないように十分注意して下さい。
- ③一旦受理した出願書類は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ④出願書類に虚偽の記載がなされていた場合、受験方法に関して不正行為が確認された場合、入学前に重大な不祥事を起こした場合は、合格の場合でも合格取消となりますので、公正な手続き等によって出願・受験して下さい。
- ⑤ボールペンで記入をする際に、誤って記入をしてしまった場合は、修正液等を使用せず、誤記入部分に二重実線を引き、上から認印（印鑑）を押し、余白部分に訂正して下さい。
- ⑥一般選抜（前期・後期）及び大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）では、合格者の入学手続状況によっては、追加合格により欠員を補充する場合があります。この場合、追加合格者に対して、「入学志願票」に記載された電話又は住所等により連絡します。（追加合格者の発表は、ホームページに掲載しません。）

個人情報の取扱いについて

入学志願票及び出願書類に記載された個人情報については、入学試験や入学された後の学籍管理等教育運営に使用されます。個人情報を使用する際は取扱いに十分注意し、当該目的以外には一切使用いたしませんので、予めご了承下さいますようお願いいたします。

3. 受験上の諸注意

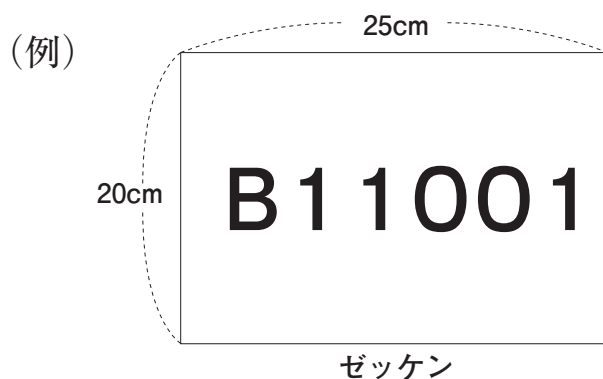
- (1) 試験会場の下見を目的とした試験会場内への立入はできませんので、構外からご確認ください。
- (2) 試験当日は、定められた時間までに受付を終了して下さい。万一遅刻しそうな場合は、入試課に連絡して下さい。
- (3) 試験会場での諸連絡・案内は、掲示・プリント配付・誘導にて行います。試験会場内では係員の指示に従って下さい。
- (4) 受験票は必ず携帯し、筆記試験時には机上に提示して下さい。受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出て指示を受けて下さい。
- (5) 筆記用具は黒色鉛筆又はシャープペンシル（HB以上の濃さのもの）・消しゴムに限ります。下敷き、定規は使用できません。筆記用具以外は机上に置かないで下さい。
- (6) 電卓、多機能時計、電子辞書等の電子機器類の使用は一切認めません。携帯電話は必ず電源を切って係員の指示に従ってしまして下さい。
- (7) 持ち込みを禁止しているものを試験時間中に発見した場合、不正行為として扱われることがあります。
- (8) 一般選抜の筆記試験においては、試験開始後20分以降の入室はできません。また、試験開始後、退室は一切できません。（但し、指示のある場合は除く。）
- (9) 実技試験を受ける際は、服の胸部と背部へ白地に黒マジックで自分の受験番号を明示したゼッケン（縦20cm×横25cm）を縫いつけて下さい（下図参照）。

当日は実技試験を受けるのに適した身支度をして下さい。また、各入試区分・種目等に応じて、次頁に示された装備・用具を持参して下さい。屋外種目についても、体育館用シューズが必要となりますので必ず持参して下さい。

①スポーツ総合型選抜Ⅱ期

「水泳・水球」選択者は上衣（ジャージ）、「柔道」選択者は道衣、「野球」・「ソフトボール」選択者はユニフォームのそれぞれ背部にのみゼッケンを縫いつけて下さい。「剣道」選択者は、ゼッケンをつける必要はありません。

②学校推薦型選抜一般公募制（「基礎運動能力」選択者）、一般選抜前期B方式の受験者は全員必要となります。



- ゼッケンは白布を使用して下さい。
- 文字は太さ約1cmの黒マジックを使用してご記入下さい。

- (10) 試験当日の昼食は、必要に応じ予め各自で弁当などを準備して下さい。学生食堂は使用できません。
- (11) 所持品の管理には各自気をつけて下さい。特に貴重品の管理には十分注意して下さい。
- (12) 保護者等の付添者は、試験会場に立ち入ることはできません。
- (13) 試験会場周辺で受験用教材などと称して器物・印刷物を配布したり、合否電報の勧誘や、アンケートを記入させる団体が見受けられます。個人情報にあたる住所、電話番号等を記入する場合は慎重に対処するようにして下さい。なお、それらは本学と一切関係ありませんので十分注意して下さい。
- (14) その他不明な点については、本学入試課に問い合わせして下さい。

実技試験時の装備・用具

スポーツ総合型選抜Ⅱ期	種目番号	種 目	持参するもの
	1	陸 上 競 技	競技用ウェアと競技用シューズ
	2	体 操 競 技	プロテクター、レオタード（女子）、ゆかの音楽〔CD〕（女子）
	3	新 体 操 （ 女 子 ）	レオタード、個人演技（2種目）手具と音楽CD
	4	水 泳 ・ 水 球	競泳用水着、水泳帽
	5	バ レ ー ボ ー ル	競技用ウェアと競技用シューズ（体育館用）
	6	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	
	7	ハ ン ド ボ ー ル	
	8	サ ッ カ ー （ 男 子 ）	競技用ウェアと競技用スパイクシューズ、体育館用シューズ、ウィンドブレーカー等の防寒用具
		サ ッ カ ー （ 女 子 ）	競技用ウェアと競技用スパイクシューズ、屋外シューズ、体育館用シューズ、ウィンドブレーカー等の防寒用具
	9	ラ グ ビ ー （ 男 子 ）	競技用ウェアと競技用スパイクシューズ、体育館用シューズ、ウィンドブレーカー等の防寒用具
	10	柔 道	柔道衣
	11	剣 道	剣道具
	12	野 球 （ 硬 式 ・ 男 子 ）	グラブ、バット（金属）、スパイクシューズ、体育館用シューズ（打者用ヘルメット、捕手用プロテクター・マスク・ヘルメットは本学で準備します）
		野 球 （ 硬 式 ・ 女 子 ）	グラブ、バット（金属 中学硬式用も可）、スパイクシューズ、体育館用シューズ（打者用ヘルメット・捕手用プロテクター・マスク・ヘルメットは本学で用意します）
	13	漕 艇 （ ボ ー ト ）	体育館用シューズ、競技用ウェア
	14	ソ フ ト ボ ー ル （ 女 子 ）	グラブ、バット（金属）、スパイクシューズ、体育館用シューズ（打者用ヘルメット、捕手用プロテクター・マスク・ヘルメットは本学で準備します）
15	テ ニ ス （ 硬 式 ）	テニスウェア、テニスラケット、テニスシューズ	
16	バ ド ミ ン ト ン	競技用ウェア、ラケット、シューズ（いずれも検定合格品を限度とする）	
17	テ コ ン ド ー	テコンドー道着、プロテクター	
学校推薦型選抜一般公募制（「基礎運動能力」選択者）			運動用ウェアと体育館用シューズ
一般選抜前期B方式			

※ゼッケンについては、前頁を参照のうえ準備して下さい。

4. 合格発表について

- (1) 合格発表日：入試区分毎の「合格発表・入学手続き」欄で確認して下さい。
- (2) 本学ホームページに午前10時に合格者の受験番号を掲載します。
- (3) 本学への電話による可否の問い合わせには応じません。
- (4) 合格した場合、合格通知書はインターネット出願システムから印刷が可能です。入学手続き類については速達で郵送します。

5. 学費・納付金(入学手続き)等

(1) 入学手続きに関する書類等に学納金納付書を同封のうえ送付します。

(2) 必要な納付金は次の通りです。

(単位：円)

	入 学 金	授 業 料	施 設 設 備 費	実験実習・教具教材費	合 計
入学手続き時	250,000	810,000	360,000	80,000	1,500,000

- ・上記の納付金については、消費税は非課税となります。
- ・上記のほかに、学友会費（15,000円）、保護者会費（10,000円）、同窓会費（40,000円）、学生傷害保険料（3,370円）、学生賠償責任保険料（1,360円）等が必要です。
- ・上記の納付金については、経済情勢の変動等により、若干変更になることがあります。

分納を希望する場合は、入学手続き時と後期（10月）に分けて納付することができます。

(単位：円)

	入 学 金	授 業 料	施 設 設 備 費	実験実習・教具教材費	合 計
入学手続き時	250,000	405,000	180,000	40,000	875,000
後期（10月）	—	405,000	180,000	40,000	625,000

2年次以降の納付金

(単位：円)

授 業 料	施 設 設 備 費	実験実習・教具教材費	合 計
810,000	360,000	80,000	1,250,000

- ・2年次以降の納付金額は、経済情勢の変動等により、若干変更になることがあります。
- ・希望する場合は、4月及び10月の2期に分納することができます。
- ・上記のほかに、学友会費・保護者会費等が必要です。

(3) 入学手続き期間内に諸手続きを完了して下さい。完了していない場合は入学を辞退したことになります。

また、入学手続きにおける学費の延納に関しましては、原則応じられませんので予めご了承下さい。

大学入学共通テスト利用選抜での手続

大学入学共通テスト利用選抜で合格され、手続きされる場合は、大学入学共通テストの受験票の写しが必要となる場合がありますので、大切に保管しておいて下さい。（本学の受験票とは異なります。）

入学辞退に関すること

入学手続き完了後、止むを得ない事情により入学辞退を申し出た者で納付金の返還を希望する場合は、納入済の納付金のうち、入学金を除いた部分を返還いたします。（なお、自己推薦型選抜及び学校推薦型選抜は、入学手続き後の辞退は認めません。）

但し、その場合は原則として、令和8年3月31日（火）（必着）までに入学辞退届（下記様式を参考に）をA4用紙にて作成し、本学に対して入学辞退の申請が必要です。

入学辞退届には下記項目を明記のうえ押印し、入試課宛書留で郵送して下さい。また、封筒表面に「入学辞退届在中」と朱書きして下さい。

令和 年 月 日

入学辞退届

仙台大学長 殿

受験者氏名 印

保護者氏名 印

このたび下記の理由により、貴大学への入学を辞退しますのでお届けします。

記

理由

受験番号 受験学科名 入試選考区分 高等学校名

振込先 銀行名・支店名・預金種目・口座番号・名義【フリガナも明記】

郵便番号・住所・電話番号

6. インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真、大学入学共通テスト成績請求票など
詳細は入学試験要項参照



STEP

2



インターネット出願サイトにアクセス

インターネット
出願サイト ▶

<https://e-apply.jp/ds/sendai-u/>

または、

大学ホームページ ▶

<https://www.sendaidaigaku.jp>

からアクセス



STEP

3



マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



① 初めに登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④ 登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学科等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



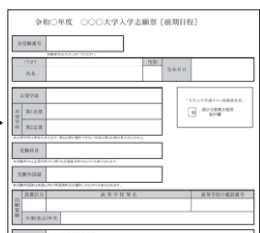
⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑦入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑧出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、
ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

58021

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

MINI STOP



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

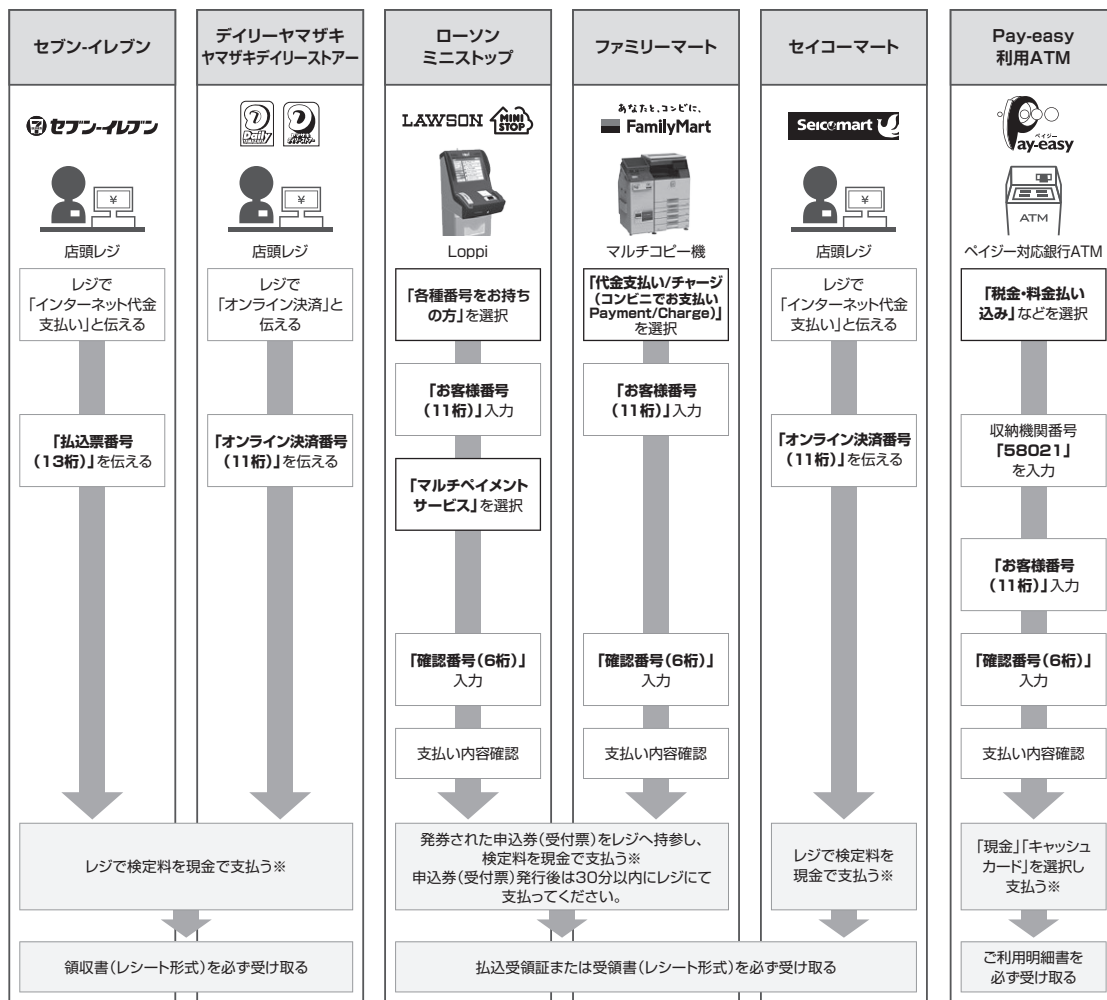
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

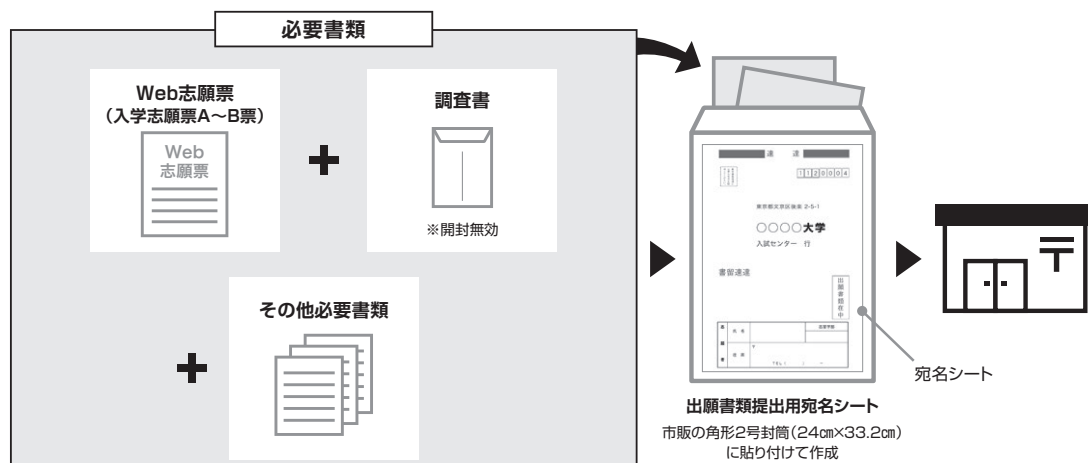
6



必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。



送付先

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-18
仙台大学 入試課 行

■出願書類

詳細は入試要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「**志願票(印刷)**」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「**志願票(印刷)**」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録および入学検定料の支払いは出願締切日16時までとなります。必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に試験日より3日前にインターネット出願サイトマイページから受験票が出力できるようになりますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



7. スポーツ総合型選抜要項

募 集 人 員	学科	体育学科	健康福祉学科	スポーツ栄養学科	スポーツ情報 マスメディア学科	現代武道学科	子ども運動教育学科
	人数	85名	10名	10名	5名	10名	5名
	※募集人員はⅠ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期の合計人数						
出 願 資 格	(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。						
出 願 要 件	指定された競技種目（次頁）において次に示す条件を全て満たす者で、本学への入学を強く希望し、合格した場合には必ず入学手続きをとる意志のある者。						
	Ⅰ期	・全国大会出場以上の実績を有する者の他、全国大会レベルで活躍できる個人技能を持っている者。 ・入学後、当該競技を継続する強い意志のある者。					
	Ⅱ期	・スポーツ競技において優れた技能を有する者。 ・入学後、当該競技を継続する強い意志のある者。					
	Ⅲ期・Ⅳ期	全国大会出場以上の実績を有する者の他、全国大会レベルで活躍できる個人技能を持っている者。					
実 施 方 法	Ⅰ期、Ⅲ期、Ⅳ期	(1) 書類審査 (2) 個人面接					
	Ⅱ期	(1) 書類審査 (2) 個人面接 (3) 実技					
試 験 日 程	選 考 区 分	試 験 日		時 間			
	Ⅰ 期	令和7年10月25日(土)		8:15～受付 9:40～オリエンテーション 10:00～13:30：個人面接試験			
	Ⅱ 期	令和7年11月21日(金)		8:30～受付 9:40～オリエンテーション 10:00～17:00：個人面接試験・実技試験			
	Ⅲ 期	令和7年12月13日(土)		8:15～受付 9:40～オリエンテーション 10:00～13:30：個人面接試験			
	Ⅳ 期	令和8年 3月12日(木)		8:15～受付 9:40～オリエンテーション 10:00～13:30：個人面接試験			
	※都合により試験終了時間に変更になる場合があります 〈本学が定めた試験日と受験生の出場する各種大会等の日程が重複した場合について〉 スポーツ総合型選抜Ⅰ期の試験日〔令和7年10月25日(土)〕が国際大会・全国大会やそれにつながる試合及び日本代表レベルでの合宿等の日程と重複した者は、予備日程での受験が可能です。 希望する者は、受験日程変更願 ^{*1} と大会等の期間及び内容等が証明できる公的な文書の写しを他の出願書類と一緒に提出して下さい。 後日試験日の変更を考慮するかどうかの結果を通知します。 ※受験日程変更願の様式が必要な場合は、仙台大学入試課に申し出て下さい。但し、その際の提出締め切り期日は、令和7年9月26日(金)までとなり、試験日については、令和7年10月20日(月)となります。						
選 考 方 法	(1) 書類審査 競技実績の判定に活用します（Ⅰ・Ⅲ期・Ⅳ期）。面接の際、発言内容との整合性や具体性などを判断する根拠に用いて個人面接の評価に反映させるとともに、合否ライン上の判定において基礎学力を含めて総合的に活用します。 (2) 個人面接 ① 複数名のアドミッションオフィス担当者により面接を行います。 ② 本学及び学科の志望理由、大学での学び、将来設計などについて質問します。 ③ 面接時間は10分程度です。 (3) 実技（Ⅱ期のみ） 選択した競技種目において、高度な競技能力を身につけているかを判定します。 ※必ず「実技試験時の装備・用具」（12頁）の太枠部分を確認して下さい。						
試 験 会 場	本学会場（仙台大学） ※ [10. 試験会場案内図]（23頁）を参照して下さい。						

入学検定料	入学検定料 33,000円 インターネット出願サイトで出願登録完了後、本学の指定する方法にて検定料をお支払い下さい。(15、16頁を参照して下さい)
出願期間	I期：令和7年 9月 8日(月)～10月 2日(木) II期：令和7年10月27日(月)～11月 7日(金) III期：令和7年11月25日(火)～12月 5日(金) IV期：令和8年 2月20日(金)～ 3月 6日(金) ※最終日のインターネット出願手続きは16時までとなっておりますので、十分余裕をもって準備して下さい。(出願書類は当日消印有効となります) ※必ず [2. 出願についての注意] (9頁) を参照して下さい。
出願書類 (必要書類)	以下の書類を所定の出願用封筒に同封し、書留速達にて郵送して下さい。 (1)Web志願票 (A・B票) …各1通 (17頁を参照して下さい) (2)高等学校調査書 …1通 文部科学省指定の様式で出願日前 3 ヶ月以内に作成したもの。出身高等学校長もしくは中等教育学校長が捺印し厳封して下さい(開封無効)。 (3)エントリーシート (P票) [本学所定の用紙] …1通 万年筆又はボールペンで自筆のものを提出して下さい。 修正する場合は二重線を引いて訂正印を押して下さい。 (4)競技実績確認書 (F票) [本学所定の用紙] …1通 (5)競技実績資料 (G票) [本学所定の用紙] (6)健康診断書 (H票) [本学所定の用紙] 〈スポーツ総合型選抜II期のみ〉 ※本学所定様式にて入学試験日前3ヶ月以内に医療機関で証明を受けて下さい。 (7)高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定) 合格者は合格成績証明書を、合格見込者は合格見込成績証明書を提出し、合格後に合格成績証明書を提出して下さい。 ※該当者のみ
受験票について	出願書類が受理された場合には、試験日より3日前にインターネット出願サイトマイページから受験票が出力できるようになります。必ず印刷し、試験当日持参して下さい。
受験上の諸注意	※必ず [3. 受験上の諸注意] (11頁) を参照して下さい。 特に、実技試験を受ける場合のゼッケン・服装・装備・用具等に注意して下さい。
合格発表・入学手続き	合格発表日 I期：令和7年11月 4日(火) AM10:00 II期：令和7年12月 1日(月) AM10:00 III期：令和7年12月18日(木) AM10:00 IV期：令和8年 3月16日(月) AM10:00 入学手続き期限日 I期：令和7年11月27日(木) II期：令和7年12月19日(金) III期：令和8年 1月15日(木) IV期：令和8年 3月23日(月) 入学手続き後の辞退は、認めません。 ※合格した場合には、この入学手続き期間内に必要学費等を納入することを前提に受験していただいているのが入学試験の基本的な考え方です。従って、入学手続きにおける学費の延納に関しましては、原則応じられませんので、予めご承知いただきますようお願い申し上げます。 ※必ず [4. 合格発表について] (12頁) を参照して下さい。 ※必ず [5. 学費・納付金(入学手続き)等] (13頁) を参照して下さい。

I期競技種目番号一覧表(23種目)に限定し、競技継続を条件とする。

1. 陸上競技	2. 体操競技	3. 新体操(女子)	4. 水泳・水球	5. バレーボール
6. バスケットボール	7. ハンドボール	8. サッカー	9. ラグビー(男子)	10. 柔道
11. 剣道	12. 野球(硬式)	13. ボクシング・レスリング・スケルトン	14. 漕艇(ボート)	15. ソフトボール
16. テニス(硬式・ソフト)	17. ウエイトリフティング	18. バドミントン	19. スキー	20. 空手道
21. 卓球	22. クリケット	23. テコンドー		

II期実技試験選択種目番号一覧表(17種目)に限定し、競技継続を条件とする。

1. 陸上競技	2. 体操競技	3. 新体操(女子)	4. 水泳・水球	5. バレーボール
6. バスケットボール	7. ハンドボール	8. サッカー	9. ラグビー(男子)	10. 柔道
11. 剣道	12. 野球(硬式)	13. 漕艇(ボート)	14. ソフトボール(女子)	15. テニス(硬式)
16. バドミントン	17. テコンドー			

III期・IV期は、全種目を対象とし、競技継続を条件としない。

8. 「競技実績確認書」作成上の注意・記入例

- 競技実績が無い場合でも、氏名、性別の項目を記載して提出して下さい。
- G 競技実績資料を必ず添付して下さい。
 1. ※の欄は記入しないで下さい。
 2. 本人が記入して下さい。
 3. 所属運動部名は、高等学校在学中における所属運動部名または同好会名を記入して下さい。
運動部の所在は（校内・校外）を○で囲んで下さい。
 4. 最初の公式戦出場、種目・ポジション欄には、本人が高等学校在学中、最初に正選手として出場した公式戦の年月日、その種目・ポジションを記入して下さい。
 5. 競技実績について
 - (1) 欄の①から⑤の大会ごとに、本人が高等学校在学中及び卒業後に出場したうちで最も良い成績について具体的に大会名、成績、記録、年月日を記入して下さい。但し、団体競技の場合は当該競技会にメンバーとしてエントリーされた者に限ります。
 - (2) 大会名欄の国際・全国・ブロック・都道府県・地区は、その出場した大会規模を示すものです。
該当する箇所を○で囲んで下さい。（大会の優先順位…国際＞全国＞ブロック＞都道府県＞地区）
 - (3) 成績の欄については、トーナメント戦の場合には、ベスト〇〇（〇回戦進出）、リーグ戦の場合は、予選リーグ敗退、決勝リーグ〇位等と記入して下さい。陸上、水泳等は、準決勝〇位（組数）、決勝〇位、ブロック別の大会は、例えば A ブロック 2 位（4 ブロック）と記入して下さい。
 6. 資料番号欄に（1、2…）をつけて下さい。さらに、22 頁の「競技実績資料」作成上の注意に従い、大会資料を提出して下さい。（新聞記事・プログラム・賞状・専門誌等のコピーを貼付して下さい。特に団体成績は本人がエントリーしていることを証明できる資料を必ず貼付して下さい。）

※欄には記入しないで下さい。

F 競技実績確認書 (スポーツ総合型選抜)

令和8年度 (裏面の作成上の注意をよく読んでから記入して下さい。)

※
受験番号

フリガナ	センダイ タロウ	性別	男	女	生年月日	西暦	2007	年	7	月	7	日	
氏名	仙台 太郎												
所属 運動部名	(校内) 校外)				最初の公式戦出場年月日		種目・ポジション						
		陸上競技		部	同好会	2023		年	5	月	20	日	短距離100M

競技実績

(本人が出場した大会ごとに最も良い成績のみ記入して下さい。)

	大会名	成績	記録	年月日	資料番号
①国際大会 全日本選手権大会	第109回 日本陸上競技選手権大会 国際 全国 ブロック 都道府県	予選 4位	10秒65	2025年 6月30日	1
②国民体育大会	令和6年度宮城県 陸上競技選手権大会県国体予選会 全国 ブロック 都道府県 地区	決勝 3位	10秒82	2024年 7月13日	2
③全国高校総合 体育大会	第79回 東北高等学校陸上競技大会 全国 ブロック 都道府県 地区	準決勝 3位(4組)	10秒85	2024年 6月18日	3
④全国高校選抜大会	全国 ブロック 都道府県 地区				
⑤上記以外の大会	全国 ブロック 都道府県 地区				
	経験した役割を○で囲んで下さい。	主将 副主将・主務・その他 ()			

上記に書ききれない場合は記載して下さい。

9. 「競技実績資料」作成上の注意

●競技実績資料は、スポーツ総合型選抜のⅠ期～Ⅳ期それぞれに必要です。

- ※の欄は記入しないで下さい。
- この資料は実績1件につき1枚作成して下さい。
- 貼付欄が不足したときは、この用紙をコピーして追加しても構いません。
- 各資料の重要箇所は、赤線等で示して下さい。
- 証明資料等はコピーで構いません。
- 特に、団体競技の成績については、本人がエントリーされていることを証明できる資料を貼付して下さい。

具体例：1件分として、以下に示す資料が必要です。

1) 賞状、新聞記事、競技結果速報、専門誌等による戦績経過や記録がわかる資料

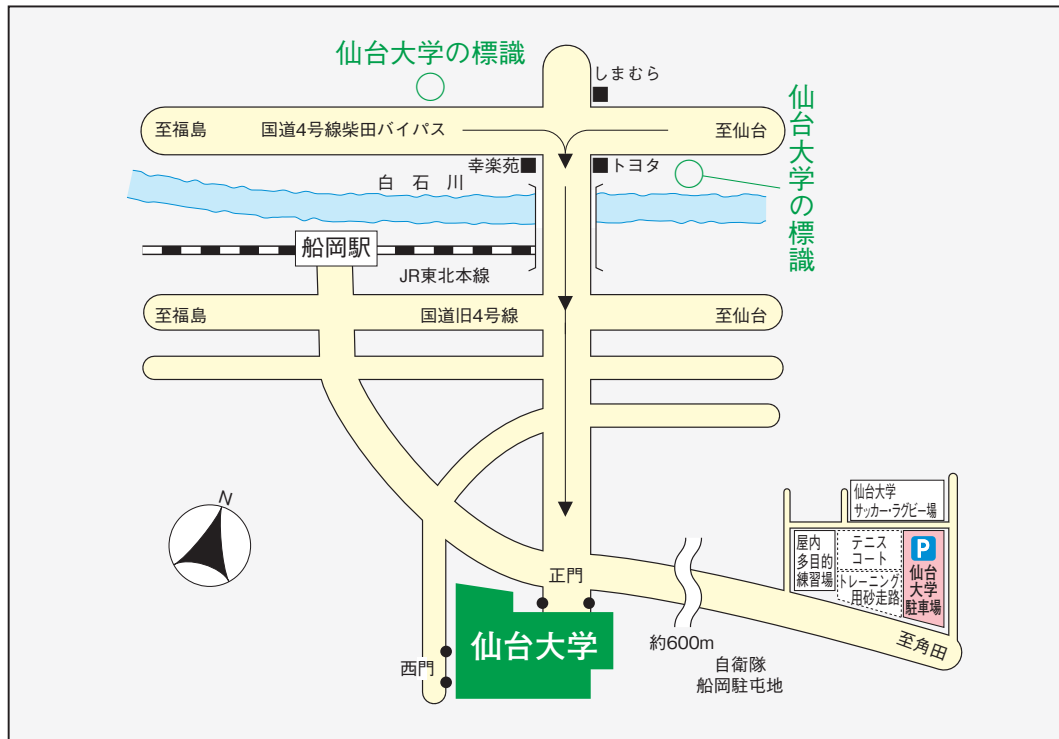
2) エントリーが証明できる資料（大会プログラムの表紙とエントリー表や組み合わせ表など）

- 競技実績確認書または証明書の記載を証明する資料がない場合は、本人の実績がないという判断をいたします。

G 競技実績資料（スポーツ総合型選抜）				※欄は記入しないで下さい。	
令和8年度（作成上の注意をよく読んでから記入して下さい。）				※ 受験番号	
フリガナ 氏 名	センダイ 仙台	タロウ 太郎	大会名	全日本 陸上競技選手権大会	資料番号 1
資料をこの枠内に貼り込んで下さい。 エントリー表等 新聞の記事等 賞状の写し等					

10. 試験会場案内図

◆ 本学会場案内図



仙台大学 入試課

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-18

☎ (0224) 55-1017 (直通)

☎ (0224) 55-1121 (代表)

交通案内

- JR東北本線船岡駅下車徒歩10分
- 国道4号線柴田バイパス「仙台大学」の標識から100m先を南へ折れ、白石川、JR東北本線を越えて直進

11. 令和8年度仙台大学入学資格審査申請要項

学校教育法施行規則第150条の規定により、仙台大学へ出願を希望する者については、事前に本学における個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願を認めることとします。

1. 入学資格審査対象者

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 外国人を対象に教育を行うことを目的とし設置された教育施設において、我が国の高等学校の課程に相当する課程を修了した者又は卒業見込みの者。
- (2) 専修学校、各種学校等における学習歴および社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者。

2. 入学審査手続き等

申請に必要な書類

- ①入学資格認定申請書（本学所定様式）
- ②学習歴等の調書（本学所定様式）
- ③出身教育施設の成績証明書（又は調査書）
- ④出身教育施設の修了（又は修了見込み）証明書
- ⑤出身教育施設の学則又はこれに代わるもので修業年限、授業時間数、授業科目、修了に必要な単位数等が明記されたもの。

3. 提出期間及び申請書類提出先

各入試の受付前までに必ず審査を受けて下さい。審査期間は最短10日間程度（土・日・祝祭日除く）を要しますので、それを考慮してお問い合わせ下さい。特に大学入学共通テストを利用する場合は、大学入試センターへの申し込み期限に間に合うようお問い合わせ下さい。（本学の出願期間とは異なります）申請書類を郵送する場合は、必ず簡易書留とし、封筒表面に「**入学資格審査申請書類在中**」と朱書きして下さい。

【提出先】

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南二丁目2番18号
仙台大学入試課 宛

4. 審査方法

提出書類に基づき書類審査を行います。

5. 審査内容

出身教育施設の教育課程が高等学校教育課程と同程度であるかどうか、また、申請者が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかどうかを審査します。

6. 審査の結果

審査の結果、入学資格を認められた者については、「仙台大学入学資格認定書」を郵送により通知します。

7. 仙台大学入学者選抜試験の受験について

「仙台大学入学資格認定書」の交付を受けた者については、本学の入学者選抜試験を受験することができます。出願の際は、必ず「仙台大学入学資格認定書（写）」を添付して下さい。

P エントリーシート スポーツ総合型選抜

令和8年度

フリガナ			生 年	西 暦	年	月	日
氏 名			月 日				
出身高校	都 道 府 県	1.国立 2.公立 3.私立 4.その他()	高等学 校	西 暦	年	月	卒業・卒業見込

次の1～4の質問に答えて下さい。（ペンによる自筆）

1. あなたが本学ならびに本学科へ入学を希望する理由を記入してください。

2. 本学の基本理念である「スポーツ・フォア・オール」についてあなた自身の考えを記入してください。

3. あなたの高校生活の中で最も力を入れて取り組んだ活動について記入してください。

4. あなたが今後、専門的スポーツ活動をしていく上でどのような将来像をもっていますか。
また、それを生かして将来どのような仕事や社会活動を行いたいと思っているか記入してください。

※欄には記載しないで下さい。

F 競技実績確認書 〔スポーツ総合型選抜〕

令和8年度（作成上の注意をよく読んでから記入して下さい。）

※
受験番号

フリガナ			性 別	男・女	生年月日	西暦	年	月	日
氏 名									
所 属 運動部名	(校内・校外)	部 同好会	最初の公式戦出場年月日			種目・ポジション			
			年 月 日						

競技実績

(本人が出場した大会ごとに最も良い成績のみ記入して下さい。)

	大 会 名				成 績	記 録	年 月 日	資料番号
①国 際 大 会 全日本選手権大会								
	国 際	全 国	ブロック	都道府県				
②国 民 体 育 大 会								
	全 国	ブロック	都道府県	地 区				
③全 国 高 校 総 合 体 育 大 会								
	全 国	ブロック	都道府県	地 区				
④全国高校選抜大会								
	全 国	ブロック	都道府県	地 区				
⑤上 記 以 外 の 大 会								
	全 国	ブロック	都道府県	地 区				
経験した役割を○で囲んで下さい。					主将・副主将・主務・その他（ ）			

上記に書ききれない場合は記載して下さい。

G 競技実績資料（スポーツ総合型選抜）

※欄には記載しないで下さい。

令和8年度（作成上の注意をよく読んでから記入して下さい。）

※
受験番号

フリガナ
氏 名

大会名

資料番号

資料をこの枠内に貼り込んで下さい。

資料貼付欄

1. この資料は実績1件につき1枚作成して下さい。
2. 貼付欄が不足したときは、この用紙をコピーして追加しても構いません。
3. 各資料の重要箇所は、赤線等で示して下さい。
4. 証明資料等はコピーで構いません。
5. 特に、団体競技の成績については、本人がエントリーされていることを証明できる資料を貼付して下さい。

具体例：1件分として、以下に示す資料が必要です。

- 1) 賞状、新聞記事、競技結果速報、専門雑誌による戦績経過や記録がわかる資料
 - 2) エントリーが証明できる資料（大会プログラムの表紙とエントリー表や組み合わせ表等）
6. 競技実績証明書の記載を証明する資料がない場合は、本人の実績がないという判断をいたします。

※欄には記載しないで下さい。

H 健康診断書

令和8年度

※		※		判 定	※ 検査不要・要再検査	
フリガナ氏名				性別	男・女	
現住所				生年月日	西暦 年 月 日	
				出身高校	国立公立 公私立 私立 高等学校(卒業・見込)	
診 断 事 項						
身長	cm	体重	kg	身体・精神障害	区 分	異常の有無
血圧	mmHg				運 動	無 ・ 有
尿所見	蛋白 (- ± +) ・ 潜血 (- ± +) ・ 糖 (- +)				聴 覚	無 ・ 有
視力	右 ()	左 ()			言 語	無 ・ 有
					精 神	無 ・ 有
胸部X線検査	直接 (撮影年月日)			主な現病歴	異常の場合の具体的内容	
	異常なし・所見あり 所見 ()				(入学後の健康管理上注意すべき疾病の有無とその内容)	
心電図	異常なし・所見あり 所見 ()			主な既往歴	循環器疾患 無・有 () 呼吸器疾患 無・有 () 腎・泌尿器疾患 無・有 () アレルギー性疾患 無・有 () 各種外傷 無・有 () その他 ()	
その他						
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。 西暦 年 月 日 住所(所在地) 医療機関名 医師の氏名						

〈 記 入 の 注 意 〉

- ※欄には記入しないこと。
- 身体・精神障害の欄については、異常の有無を○で囲みその具体的内容を記入すること。なお、聴覚に異常のある場合は、オーディオメータ検査の結果を添付すること。
- 主な既往症の欄は、有無を○で囲み疾患名を記入すること。
- その他の欄は内部疾患・運動疾患および精神疾患で治療を要すると認められるもの、または特に注意を要すると認められる問題を記入すること。
- 検査方法等は学校保健法施行規則の定めるところによること。
- 本健康診断書は入学試験日前3ヶ月以内に診察し作成したものに限り、
※スポーツ総合型選抜Ⅱ期、学校推薦型選抜一般公募制（基礎運動能力選択者）、一般選抜（前期）B方式の出願者のみ提出